

工 事 番 号 第 号

工事場所

請負者

TEL 0868-72-3618



岡 建 試 第 K - 106 号

令 和 7 年 9 月 5 日

株式会社 北部砕石 殿

〒701-1201岡山市北区首部294-7

公益財団法人

岡山県建設技術センター理事長



骨材試験結果通知書

令和 7 年 8 月 1 日付けで下記のとおり、貴社（者）から依頼のありました品質試験を実施した結果は、別紙のとおりですので通知します。

記

1. 工 事 名 または用途	販 売 用
2. 工 事 場 所 または産地	岡山県美作市巨勢1313
3. 規格・材質等	M-30
4. 試 験 項 目	粗骨材の密度・吸水率試験(JIS A 1110)
	路盤材料のふるい分け試験(JIS A 1102)
	粗骨材の単位容積質量・実積率試験(JIS A 1104)
	粗骨材のすりへり試験(JIS A 1121)
	路盤材料の液性限界・塑性限界試験(JIS A 1205)
	路盤材料の修正C B R試験(JIS A 1211)

注1) 本書は、依頼のありました上記4. の試験項目について、品質試験の結果を通知するものであり、試験依頼者の記入内容（上記1. ～3.）について証明するものではありません。

注2) 品質試験は、試験依頼者から提出された供試品により実施しております。

注3) 本書は個別ページ単独では使用できません。

受付番号

K - 106

路盤材料試験結果総括表

担当者	
-----	---

受付番号 K-106

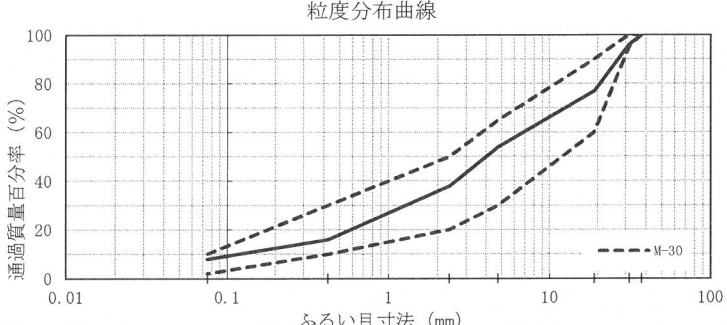
試験日 令和7年9月5日

種別 M-30

産地 岡山県美作市巨勢1313

依頼者名 (株)北部碎石

公益財団法人
岡山県建設技術センター

密度・吸水率試験	表乾密度 D_s	2.69 g/cm^3
	絶乾密度 D_d	2.67 g/cm^3
	吸水率 Q	0.77 %
ふるい分け試験	粒度分布曲線 	
	粗粒率 $F.M.$	4.92
単位容積質量・実積率試験	単位容積質量	1.99 kg/l
	実積率	74.4 %
すりへり試験	すりへり減量	11.2 %
安定性試験	損失質量	— %
液性限界・塑性限界試験	液性限界 W_L	15.1 %
	塑性限界 W_P	NP %
	塑性指数 I_P	NP
修正CBR試験	最大乾燥密度 $\rho_{d\max}$	2.15 Mg/m^3
	最適含水比 W_{opt}	3.2 %
	修正CBR (締固め度95%)	81 %
備考		

骨材の密度及び吸水率試験

(JIS A 1110)

担当者	
-----	---

受付番号 K-106

試験日 令和7年9月5日

種別 M-30

産地 岡山県美作市巨勢1313

依頼者名 (株)北部砕石

公益財団法人
岡山県建設技術センター

測定番号	(1)	(2)	平均
① 表乾状態の試料質量 m_1 (g)	3087.4	3088.7	
② 試料+かごの水中質量 m_2 (g)	2303.4	2305.9	
③ かごの質量 m_3 (g)	362.7	362.7	
④ 試験温度 T (°C)	23	23	
⑤ 試験時の水の密度 ρ_w (g/cm ³)	0.9975	0.9975	
⑥ 表乾密度 D_s (g/cm ³)	2.69	2.69	2.69
⑦ 絶乾密度 D_d (g/cm ³)	2.66	2.67	2.67
⑧ 乾燥後の試料質量 m_4 (g)	3062.8	3066.1	
⑨ 吸水率 Q (%)	0.80	0.74	0.77

備考

$$\textcircled{6} = (\textcircled{1} \times \textcircled{5}) / (\textcircled{1} - (\textcircled{2} - \textcircled{3})) \quad \textcircled{7} = (\textcircled{8} \times \textcircled{5}) / (\textcircled{1} - (\textcircled{2} - \textcircled{3}))$$

$$\textcircled{9} = (\textcircled{1} - \textcircled{8}) / \textcircled{8} \times 100$$

1. セメントコンクリート 絶乾密度 2.5 g/cm³以上 吸水率 3.0%以下

2. アスファルトコンクリート 表乾密度 2.45g/cm³以上 吸水率 3.0%以下

骨材のふるい分け試験

[JIS A 5001の 5.2)の規定による JIS A 1102]

担当者	
-----	---

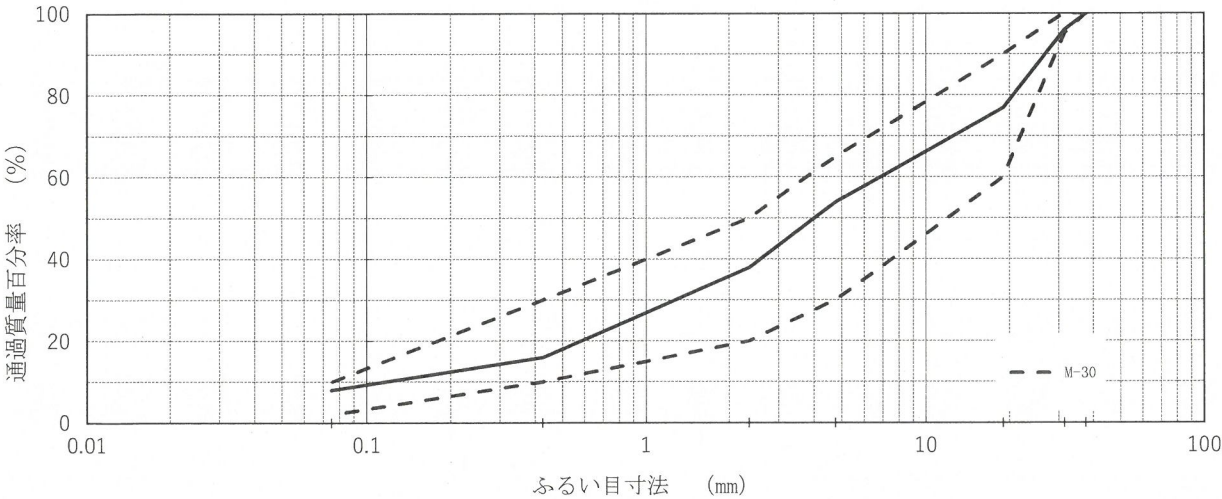
受付番号	K-106
試験日	令和7年9月5日
種別	M-30
産地	岡山県美作市巨勢1313
依頼者名	(株)北部碎石

公益財団法人
岡山県建設技術センター

ふるい目寸法	各ふるい残留量		累加残留量		通過率
	質量 (g)	百分率 (%)	質量 (g)	百分率 (%)	百分率 (%)
106 (mm)					
* 75.0					
63.0					
53.0					
* 37.5	0	0	0	0	100
31.5	589	4	589	4	96
26.5					
* 19.0	2,987	19	3,576	23	77
16.0					
13.2					
* 9.5					
* 4.75	3,770	23	7,346	46	54
* 2.36	2,564	16	9,910	62	38
* 1.18					
* 600 (μm)					
425	3,396	22	13,306	84	16
* 300					
* 150					
75	1,248	8	14,554	92	8
受皿	1,200	8	15,754	100	0
合計	15,754	100			
F. M.	4.92				

備考 機械ふるいによる。注) 粗粒率(F. M.)は、*印の累加残留百分率を加えて100で割ったもの。

粒度分布曲線



骨材の単位容積質量・実積率試験

(J I S A 1 1 0 4)

担当者	
-----	---

受付番号 K-106

試験日 令和7年9月5日

種別 M-30

産地 岡山県美作市巨勢1313

依頼者名 (株) 北部砕石

公益財団法人
岡山県建設技術センター

測定番号	(1)	(2)	平均
① 容器の容量 (ℓ)	9.982	9.982	
② 全質量 (kg)	24.448	24.495	
③ 容器の質量 (kg)	4.643	4.643	
④ 差引質量 (kg)	19.805	19.852	
⑤ 単位容積質量 (kg/ℓ)	1.98	1.99	1.99
⑥ 実積率 (%)	74.2	74.5	74.4

参考事項

単位容積質量 = ④ ÷ ①

実積率 = ⑤ ÷ G × 100 G = 骨材の絶乾密度

骨材のすりへり試験

(J I S A 1 1 2 1)

担当者	
-----	---

受付番号 K-106

試験日 令和7年9月5日

種別 M-30

産地 岡山県美作市巨勢1313

依頼者名 (株)北部砕石

公益財団法人
岡山県建設技術センター

①	粒 度 区 分	A
②	球 の 数 (個)	12
③	回 転 数 (回)	500
④	試験前試料の質量 (g)	5,000
⑤	1.70mmフルイ残留量 (g)	4,441
⑥	すりへり減量 (%)	11.2

備 考

すりへり減量 = $(④ - ⑤) \div ④ \times 100$

1. コンクリート用 舗装 35%以下 その他 40%以下

2. 道路用 表層, 基層 30%以下 マガム, 浸透式 40%以下

瀝青及びセメント安定 50%以下

液性限界・塑性限界試験

(J I S A 1 2 0 5)

担当者	
-----	---

受付番号	K-106
試験日	令和7年9月5日
種別	M-30
産地	岡山県美作市巨勢1313
依頼者名	(株)北部砕石

公益財団法人
岡山県建設技術センター

液性限界試験

落下回数	11	16	22	28	34	39
容器番号	266	104	102	112	9	119
m a (g)	34.4	32.1	34.3	32.6	32.2	32.6
m b (g)	33.0	30.9	32.9	31.3	31.0	31.4
m c (g)	23.9	22.7	23.8	22.9	23.0	22.8
w (%)	15.7	15.4	15.2	15.0	14.9	14.8

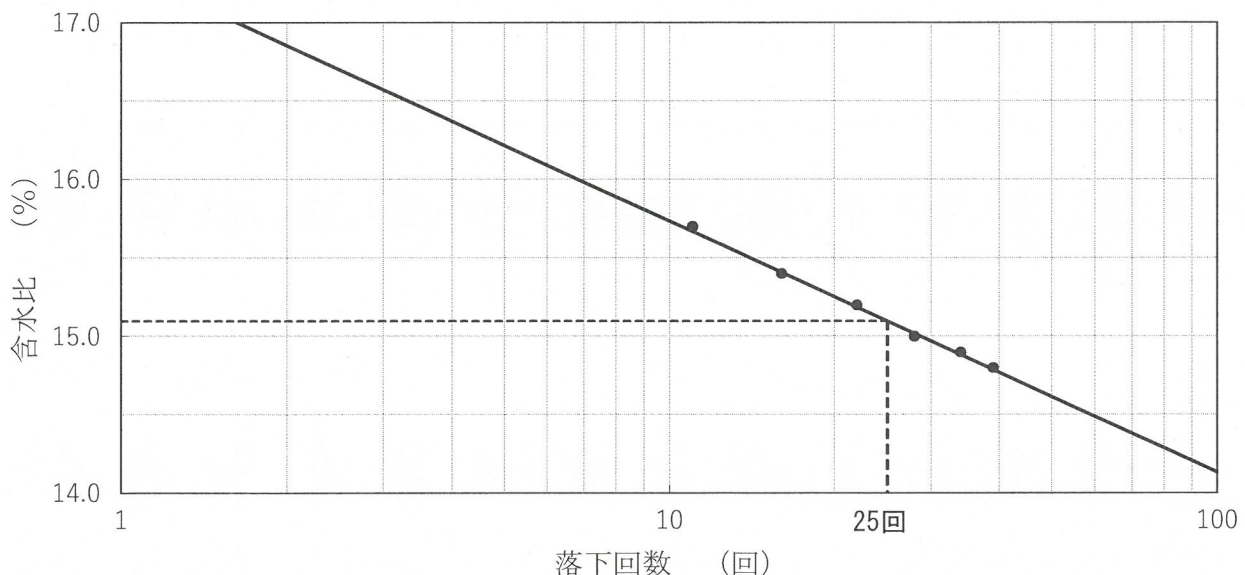
塑性限界試験

3mmのひも状にならず試験不能

容器番号			
m a (g)			
m b (g)			
m c (g)			
w (%)	N P	N P	N P

試験結果	液性限界 W_L	塑性限界 W_P	塑性指数 I_P
	15.1 %	N P %	N P

流動曲線



路盤材料の修正CBR試験

(JIS A 1211, 日本道路協会「舗装試験法便覧」による)



受付番号	K-106
試験日	令和7年9月5日
種別	M-30
産地	岡山県美作市巨勢1313
依頼者名	(株)北部砕石

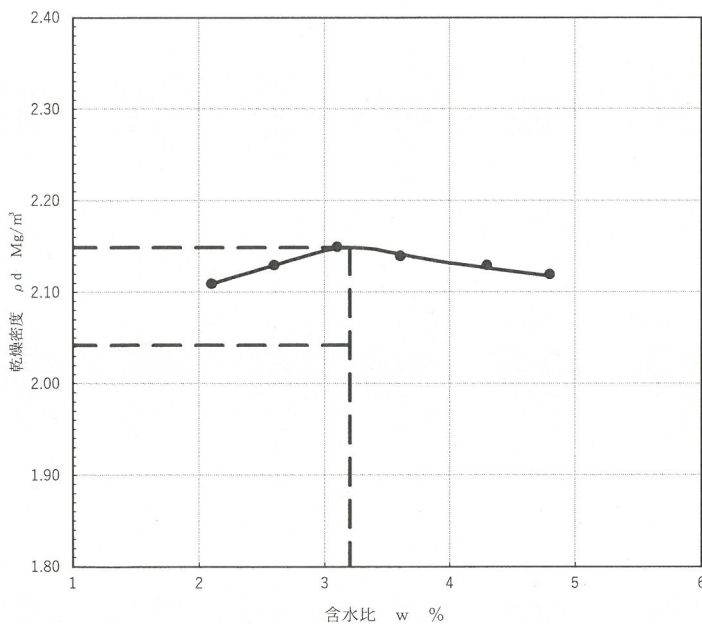
公益財団法人
岡山県建設技術センター

試験方法	締固めた土	ランマー質量	4.5	kg
突固め方法	E	落下高さ	45	cm
試料の準備方法	空気乾燥法	突固め回数	92 (突固め試験)	回/層
試料の使用方法	非繰返し法	突固め層数	3	層
試験条件	水浸	モールド内径	15	cm
		モールド容量	2,209	cm ³

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9
湿潤密度 ρ_t Mg/m ³	2.16	2.18	2.21	2.22	2.22	2.22			
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	2.11	2.13	2.15	2.14	2.13	2.12			
含水比 w %	2.1	2.6	3.1	3.6	4.3	4.8			

供試体番号	1			2			3		
突固め回数	17回 (3層)			42回 (3層)			92回 (3層)		
試料の含水比 %	3.2			3.2			3.2		
乾燥密度 ρ_d Mg/m ³	1.94	1.94	1.94	2.03	2.03	2.03	2.15	2.15	2.15
平均値 ρ_d Mg/m ³	1.94			2.03			2.15		
荷重 2.5mm kN	4.00	3.21	2.58	6.79	6.78	7.67	15.5	18.4	16.3
貫入量2.5mmのCBR %	29.9	24.0	19.3	50.7	50.6	57.2	115	137	121
荷重 5.0mm kN	7.00	5.78	5.20	13.6	13.3	15.6	30.1	36.7	32.0
貫入量5.0mmのCBR %	35.2	29.0	26.1	68.1	67.0	78.2	151	184	161
CBR %	35.2	29.0	26.1	68.1	67.0	78.2	151	184	161
平均値 %	30.1			71.1			165		
最大乾燥密度 ρ_{dmax}	2.15			締固め度 95%			2.04		
最適含水比 w_{opt}	3.2			修正 C B R			81		

乾燥密度－含水比曲線



乾燥密度－CBR曲線

